

学校運営協議会議事録(令和2年度 第3回)

校名	大阪府立城東工科高等学校学校
校長名	麻野 克己

開催日時	令和3年2月10日(水)14:00~16:30
開催場所	大阪府立城東工科高等学校 第視聴覚教室
出席者(委員)	大石利光会長、山田茂副会長、大石房枝委員、岡本茂委員、山野なをみ美委員
出席者(学校)	麻野 克己校長、谷通弘教頭、他15名
傍聴者	なし
協議資料	学校教育自己診断結果、令和2年度学校経営計画及び学校評価、令和3年度学校経営計画
備考	

議題等(次第順)

1. 校長挨拶
2. 課題研究発表会見学
 - ・3年生課題研究の各系代表班の成果発表を見学
3. 学校運営協議会 実施要項の改正について
4. 協議
 - ①学校教育自己診断結果について
 - ②令和2年度 学校経営計画及び学校評価について
 - ③令和3年度 学校経営計画について
 - ④その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 課題研究発表会について
 ・昨年度も見学したが、内容や発表の工夫が年々レベルアップしており素晴らしい。
 ・地域連携に取り組んだグループもあり、日本の製造業が取り組んできた改善活動を高校生の内から実際の現場を見て知ることが良い。
 加えて、見学だけに終わらず提案し、提案内容を金額まで算出して効果検証をしている点が素晴らしい。
- 学校教育自己診断について
 ・教員の設問13「城工は、教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている」が昨年比べて13%向上しているが肯定的な意見が65%に留まっている。学校方針を学校全体で取り組みPDCAサイクルを回してほしい。
 ・遅刻の項目については、肯定的な意見が生徒(96%)、と保護者(77%)、教員(79%)とギャップがある。年間遅刻数600件台と大阪府全体から見ても素晴らしい状況を維持しているが、保護者・教員は改善の余地があると考えていると思われる。更なる取り組みに期待する。
- R2学校評価について
 ・評価をする際に評価指標を数値で示し結果を数値で判断していることは良い。
 ・学校経営計画の主役は校長をはじめとする全教職員だと思う。生徒がどうなったかという結果も大切だが、教員の取り組みプロセスの振り返りと検証をおこない、共有してほしい。
 ・先生方は社会人を育てるという素晴らしい仕事をされていると思う。先生方の思いが生徒に響き、より良い学校になることを願っています。
- R3学校経営計画について
 ・R3の計画から「同僚性を高め、積極的に資質向上に取り組む」の項目が追加されている。同僚性を発揮することは大変大切なことだと思う。ぜひ、実現させてほしい。
 ・SDGsの取り組みは良い。SDGsの本質は、全ての人が能力を発揮できる社会づくりである。本質を生徒に教えてほしい。
 ・SDGsの推進を頑張してほしい。SDGsは、大きな取り組みだけでなく、食品ロスをなくす取り組みなど個人でもできるので生徒にそのことを意識してもらい日々の生活の中に取り入れることも伝えてほしい。
- 保護者からの意見書:なし

次回の会議日程

日時	令和3年5月26日(水)14:00~17:00
会場	大阪府立城東工科高等学校 第一会議室